



# ノンフレームタイムズ

No.8

## 大好評の「ノンフレーム工法写真コンクール」、今年も募集開始！ 最優秀賞は5万円！\*

\* 5万円相当の記念品になります。

ノンフレーム工法研究会の企画の中でも特に人気の企画、「ノンフレーム工法写真コンクール」の募集が、今年も始まりました！

今回で12回目を迎えるこのコンクールが長年人気を博している秘密は、何と言ってもその表彰内容。

**最優秀賞：5万円相当の記念品**

**優秀賞：3万円相当の記念品**

に加えて、応募全作品（応募代表者）に記念品を贈呈致します！

ノンフレーム工法に興味をお持ちの方でしたら、誰でも応募OK、奮ってご応募下さい！

この機会に、本コンクールの審査に携わった経験から、入選のポイントをお伝えします。

### 【ポイント1 複数写真での応募】

一番のポイントは、複数枚写真での応募です。過去5回を振り返ると、入選作品の応募写真枚数は平均4枚！一連の施工写真を20枚ほど応募頂き、最優秀賞に選ばれた事例もあります。あえて写真を絞らずに応募されるのが、一番のポイントかもしれません。

### 【ポイント2 コメント】

審査委員は、コメントもしっかり読んでいます。

特に、①ノンフレーム工法採用理由 や、

②施工で工夫した点

に関するコメントが、写真と一緒に記されていると、高評価！

調査設計時の斜面踏査写真と、採用理由のコメントとの組み合わせ等も、大いに期待できそうです。

応募は簡単！

ノンフレーム工法WEBサイトの特設ページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入。写真データと一緒に応募用メールアドレス宛に送信するだけ！

メールできない場合は、CD-Rなどによる郵送応募でも結構です。

皆様のご応募、お待ちしております！



👉 ノンフレーム工法 WEB サイトの特設ページから、簡単に応募できます！

# 第 11 回写真コンクール / 最優秀賞のご紹介

## ～ 施設機能強化工事での事例～

本現場では、寺院背後の急斜面对策として、昭和57年にモルタル吹付工が施工されました。その後、老朽化が進行したため、施設機能強化工事としてモルタルの再吹付及び法枠工（地山補強土工併用）が施工されました。

また、既設モルタル吹付工の上方にある自然斜面にも崩壊の徴候が見られたことから、この範囲にはノンフレーム工法を施工し、総合的な斜面对策が図られました。

ノンフレーム工法施工範囲には、地表面にオーバーハンクや空洞化した箇所があったため、植生基材で間詰めを行ってから、ノンフレーム工法を施工しました（中央写真）。

こういった工夫や、施工中・施工後の経過が分かる写真が高く評価され、最優秀賞に選定されました。



対策工事 施工状況



施工着手時



植生基材による間詰め施工後

空洞化した箇所は植生基材で間詰めしてから、ノンフレーム工法を施工しました。



施工後 4 ヶ月の状況。斜面上部、ノンフレーム工法施工範囲は元々の景観が保たれています。